



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社指月電機製作所
コード番号 6994 URL <http://www.shizuki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 伊藤 薫

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役管理本部長 (氏名) 友松 哲也

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 0798-74-5821

平成26年11月28日

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	11,347	11.4	1,229	29.0	1,344	21.6	868	15.0
26年3月期第2四半期	10,190	1.1	953	26.3	1,104	48.4	755	106.1

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 1,013百万円 (10.0%) 26年3月期第2四半期 921百万円 (188.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	29.82	—
26年3月期第2四半期	25.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	23,812	17,590	73.2	598.40
26年3月期	23,217	16,693	71.3	568.04

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 17,424百万円 26年3月期 16,543百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,980	4.5	2,400	0.3	2,570	△5.0	1,500	△10.8	51.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	33,061,003 株	26年3月期	33,061,003 株
27年3月期2Q	3,942,107 株	26年3月期	3,937,533 株
27年3月期2Q	29,121,645 株	26年3月期2Q	29,133,490 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業務等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策の影響により企業業績の順調な回復、雇用環境の改善が見られました。また、海外におきましても米国経済の堅調な成長により、アジア諸国での景気の持ち直しが見られました。一方で消費税増税や原材料・エネルギーコストの上昇、為替の変動懸念など下振れリスクを含んでおり、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような経営環境のもと、受注及び売上規模の拡大、採算の改善、経費の効率化運用を進めてまいりました結果、当第2四半期連結累計期間につきましては、連結売上高は113億4千7百万円（前年同期比11.4%増加）となりました。損益につきましては、営業利益12億2千9百万円（前年同期比29.0%増加）、経常利益13億4千4百万円（前年同期比21.6%増加）、四半期純利益は8億6千8百万円（前年同期比15.0%増加）となりました。

なお、事業部別での結果は次の通りであります。

①コンデンサ・モジュール部門

電鉄車両分野、電気自動車（EV）・ハイブリッド自動車（HEV）用コンデンサが伸長いたしました結果、売上高は76億7千4百万円（前年同期比14.8%増加）となりました。

②電力機器システム部門

省エネ・電力品質改善機器が伸長いたしました結果、売上高35億6千万円（前年同期比8.8%増加）となりました。

③情報機器システム部門

主力商品であるバス用表示装置は堅調に推移いたしました。その他の表示器において減収となった結果、売上高は1億1千2百万円（前年同期比52.1%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間における総資産は238億1千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億9千4百万円の増加となりました。増減の主なもの、現金及び預金の増加6億3千9百万円、建設仮勘定の増加3億4千2百万円、受取手形及び売掛金の減少3億3百万円、棚卸資産の減少9千5百万円等によるものであります。負債は62億2千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億2百万円の減少となりました。増減の主なもの、買掛金の減少9千1百万円、未払法人税等の減少2億3千9百万円、退職給付に係る負債の減少1億5千2百万円、未払費用の増加8千4百万円等であります。

純資産は175億9千万円となり、自己資本比率は73.2%と1.9ポイント増加しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

営業活動におけるキャッシュ・フローは、14億2千2百万円の収入となり、前年同期比2億2千9百万円収入の増加となりました。

投資活動におけるキャッシュ・フローは、6億7百万円の支出となり、前年同期比1億2千9百万円の支出増加となりました。

財務活動におけるキャッシュ・フローは、1億9千4百万円の支出となり、前年同期比5千7百万円の支出増加となりました。主な支出の要因は、配当金の支払い等によるものです。

これらの結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は49億3千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億3千9百万円の増加、前年同期比7億7千4百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月15日に公表いたしました平成27年3月期の通期の予想を変更いたしております。

詳細につきましては、平成26年10月24日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準に変更、並びに割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が120,505千円減少し、利益剰余金が77,605千円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,293,876	4,933,579
受取手形及び売掛金	5,322,815	5,019,358
商品及び製品	327,675	283,476
仕掛品	436,059	354,172
原材料及び貯蔵品	433,362	463,643
繰延税金資産	291,414	272,679
その他	52,325	85,318
貸倒引当金	△530	△500
流動資産合計	11,156,998	11,411,727
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,050,293	2,931,716
機械装置及び運搬具（純額）	1,790,014	1,730,847
土地	4,269,909	4,269,787
リース資産（純額）	2,841	2,404
建設仮勘定	1,114,501	1,457,010
その他（純額）	242,398	242,032
有形固定資産合計	10,469,959	10,633,799
無形固定資産		
その他	33,170	33,180
無形固定資産合計	33,170	33,180
投資その他の資産		
投資有価証券	1,340,688	1,519,080
長期貸付金	3,712	2,623
繰延税金資産	151,014	150,782
その他	66,356	65,435
貸倒引当金	△4,500	△4,500
投資その他の資産合計	1,557,271	1,733,422
固定資産合計	12,060,400	12,400,402
資産合計	23,217,399	23,812,129

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,038,878	947,441
短期借入金	900,000	900,000
リース債務	874	874
未払法人税等	687,509	448,071
未払費用	581,162	665,244
賞与引当金	492,589	492,830
役員賞与引当金	84,000	36,000
その他	257,259	351,049
流動負債合計	4,042,274	3,841,511
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	1,165,685	1,165,685
リース債務	1,967	1,530
繰延税金負債	35,900	135,979
退職給付に係る負債	735,553	582,958
長期未払費用	417,390	387,629
その他	125,138	105,938
固定負債合計	2,481,636	2,379,719
負債合計	6,523,910	6,221,231
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,001,745	5,001,745
資本剰余金	3,308,285	3,308,285
利益剰余金	8,691,407	9,462,533
自己株式	△1,233,493	△1,235,557
株主資本合計	15,767,945	16,537,008
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	455,833	573,104
土地再評価差額金	950,740	950,740
為替換算調整勘定	△658,559	△661,706
退職給付に係る調整累計額	27,438	25,579
その他の包括利益累計額合計	775,453	887,718
少数株主持分	150,089	166,171
純資産合計	16,693,488	17,590,897
負債純資産合計	23,217,399	23,812,129

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	10,190,524	11,347,465
売上原価	7,026,989	7,869,661
売上総利益	3,163,535	3,477,804
販売費及び一般管理費		
給料及び賃金	495,077	502,602
賞与引当金繰入額	95,873	117,082
役員賞与引当金繰入額	36,000	36,000
退職給付費用	25,926	22,888
運搬費	165,617	179,752
その他	1,391,749	1,389,491
販売費及び一般管理費合計	2,210,244	2,247,817
営業利益	953,290	1,229,987
営業外収益		
受取利息	376	835
受取配当金	9,410	11,629
固定資産賃貸料	20,928	21,447
為替差益	27,471	22,660
スクラップ売却代	49,652	63,069
保険収入	51,933	-
助成金収入	55,532	24,672
その他	8,150	10,862
営業外収益合計	223,454	155,176
営業外費用		
支払利息	2,178	1,936
債権売却損	24,453	27,200
支払補償費	31,623	-
その他	13,532	11,925
営業外費用合計	71,788	41,061
経常利益	1,104,955	1,344,101
特別利益		
収用補償金	116,652	-
特別利益合計	116,652	-
税金等調整前四半期純利益	1,221,607	1,344,101
法人税、住民税及び事業税	440,005	436,300
法人税等調整額	1,976	16,008
法人税等合計	441,981	452,309
少数株主損益調整前四半期純利益	779,625	891,792
少数株主利益	24,347	23,530
四半期純利益	755,278	868,262

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	779,625	891,792
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	73,850	117,270
為替換算調整勘定	68,288	6,667
退職給付に係る調整額	-	△1,858
その他の包括利益合計	142,139	122,079
四半期包括利益	921,765	1,013,872
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	901,611	980,527
少数株主に係る四半期包括利益	20,153	33,345

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,221,607	1,344,101
減価償却費	485,361	432,477
収用補償金	△116,652	—
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△30	△30
賞与引当金の増減額（△は減少）	△5,038	△72
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△34,000	△48,000
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△34,063	—
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	—	△155,481
受取利息及び受取配当金	△9,786	△12,464
支払利息	2,178	1,936
売上債権の増減額（△は増加）	316,888	306,876
たな卸資産の増減額（△は増加）	13,307	90,749
仕入債務の増減額（△は減少）	△19,864	△90,997
その他	△174,124	161,679
小計	1,645,784	2,030,775
利息及び配当金の受取額	9,786	12,464
利息の支払額	△2,178	△1,936
法人税等の支払額	△460,574	△619,279
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,192,817	1,422,024
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△835	△798
有形固定資産の取得による支出	△534,607	△602,593
有形固定資産の売却による収入	23,187	—
無形固定資産の取得による支出	—	△5,685
収用補償金の受取による収入	34,996	—
その他	△1,601	1,087
投資活動によるキャッシュ・フロー	△478,861	△607,989
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△2,198	△2,064
配当金の支払額	△116,547	△174,740
少数株主への配当金の支払額	△14,024	△17,263
その他	△4,281	△437
財務活動によるキャッシュ・フロー	△137,051	△194,505
現金及び現金同等物に係る換算差額	407	20,173
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	577,312	639,702
現金及び現金同等物の期首残高	3,581,600	4,293,876
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,158,913	4,933,579

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンデンサ・ モジュール	電力機器 システム	情報機器 システム	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,684,076	3,271,478	234,969	10,190,524	—	10,190,524
セグメント間の内部売上高 又は振替高	674	—	—	674	△674	—
計	6,684,751	3,271,478	234,969	10,191,199	△674	10,190,524
セグメント利益	732,772	1,018,719	22,386	1,773,877	△820,587	953,290

(注) 1. セグメント利益の調整額の内容は以下の通りであります。

(単位：千円)

	金額
全社費用 (注)	△820,587
合計	△820,587

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンデンサ・ モジュール	電力機器 システム	情報機器 システム	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,674,011	3,560,899	112,554	11,347,465	—	11,347,465
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,529	—	—	4,529	△4,529	—
計	7,678,540	3,560,899	112,554	11,351,994	△4,529	11,347,465
セグメント利益	849,588	1,197,838	4,875	2,052,303	△822,315	1,229,987

(注) 1. セグメント利益の調整額の内容は以下の通りであります。

(単位:千円)

	金額
全社費用(注)	△822,315
合計	△822,315

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。